

活動再開に備えてグラウンド整備は継続中

4月初めに数日練習ができたものの、2月末の休校から活動自粛の期間が続いています。この間、選手たちは菊池トレーナーから動画配信されたトレーニングメニューに取り組むほか、学校から課された多くの課題、そしてオンライン授業の受講に時間を費やしています。

本来であれば春季大会に向けた練習やOP戦が行われているはずの野球場は静まり返ったままですが、いつ活動が再開されてもいいように、横山監督をはじめスタッフがグラウンド整備を続けています。雨が予想される前日にはきれいにグラウンドをならし、風に飛ばされ乱雑になったトンボを整頓するなど、私たちにとって最も大切な場所を常にきれいな状態にしています。選手がけがをすることなく、そして夏の大会に向けて最高の準備ができるよう、グラウンドも活動再開を待ちわびています。この時期にこれまで見たことのない閑散としたグラウンドの姿や、業者から届いた新入生のチームバッグがクラブハウスに保管されていることに寂しさを感じますが、できることを継続して、活動再開を待っています。



2020/05/11